

令和3～5年度

探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業



児童生徒自らが探究する生活科・総合的な学習の時間の創造  
～ループリックをもとにした単元のブラッシュアップと評価を通して～



北広島町立芸北中学校区

北広島町立芸北小学校 & 北広島町立芸北中学校



☆ぜひ、こちらをご覧ください☆

- ・単元の系統図
  - ・資質・能力(めざす子供の姿)の系統表
  - ・ループリック
- 中学校・・・全学年共通  
小学校・・・6年「芸北での学びを生かして～Youは何する芸北で～」

教室は私たちの町

自然

地域の人の  
思い

文化

産業

受け継がれて  
きた技



地域に飛び出してダイナミックな体験活動をしています

—より良い自分の探究—

「めざす自分」になるためにチャレンジする。



作戦の実行!

妨げ へなりん

芸北小中学校「学びのスタイル」



☆負荷を大きくして同じ活動を繰り返す。

「めざす自分」になる(近づく)ことができたかを振り返り、その理由(原因)を考えて次の活動に生かす。

今の自分を見つめ、活動を通して「めざす自分」とその理由、予想される「妨げ」とそれを乗り越えるための「作戦」を考える。

「学びのスタイル」に沿ったワークシート

種類	10月11日(水) 8:40~11:50	場所	オーグランド森山林
人	児童12人、指導員2人、ボランティア2人		
物	道標など、へんりんの木、おひの、作業用スコップ、木のチップ、竹の切り出し、道具、手袋		
時刻	活動内容(★)と注意すること(※)	大切にすること	
8:40	定例小中学校		
8:55	40分ほど準備、活動に関する留意点等(道標作り、おひの作り)	道標と道標作り	
9:30	定例小中学校1回目の活動開始(スタート)		
9:50	道標作り、作業用スコップの活用開始(スタート)		
10:00	定例小中学校2回目の活動開始(スタート)		
10:20	道標作り、作業用スコップの活用開始(スタート)		
10:30	定例小中学校3回目の活動開始(スタート)		
10:50	道標作り、作業用スコップの活用開始(スタート)		
11:30	おひの作り(山頂まで)		
11:50	解散		



その1 失敗から学ばせる

「妨げ」(少し頑張れば乗り越えられる心の負荷)を、2回目、3回目と徐々に大きくする。

中1「目指せ!芸北ジュニアトレッキングガイド」中学生がガイドになり、八幡の豊かな自然を案内する。

やってみる①

昨年度まで一緒に過ごしていた小学生にガイド

大きな声で説明できなかった。(不安、緊張)



やってみる②③

初対面の一般参加者にガイド

準備していた知識だけを話し、お客さんを楽しませるような話ができなかった。(不安、緊張)



その2 地域の人材活用

その道のプロをゲストティーチャーとして迎える。(山の匠、芸北高原の自然館学芸員、NPO 西中国山地自然史研究会、芸北トレッキングガイドの会等)

児童生徒の方から、必要な時にゲストティーチャーに相談できる環境を整える。

中2「芸北茅プロジェクト」

茅(ススキ)を地域資源として生かすことで地域の活性化につなげる。

茅刈り職人の方を招いて講習会を行う。



その3 自己を見つめさせる振り返り

- ◇活動に参加する職員が活動前に評価の視点を共有する。→活動中に写真撮影と評価のメモをする。→活動後に児童生徒それぞれの良さや課題を共有する。
- ◇児童に振り返りの視点を提示する。
- ◇活動後すぐに振り返りを書かせる。
- ◇振り返りが不十分な部分は、写真を見せたり、客観的な意見を示したりしてメタ認知させる。(職員、ゲストティーチャー、保護者サポーター、他の児童生徒、参加者アンケート)

—児童生徒自らが探究する学習のために—

試しの体験(1回目)は、敢えて失敗させることで児童生徒のやる気に火をつける。

小5「協力して活動しよう～せどやま教室～」

「せどやま再生事業」という地域事業のうち、山から木を運び出して、市場で「せどやま券」という地域通貨に替えてもらう活動を行う。

やってみる①

とにかくやってみる→失敗

くやしい!次はもっとたくさん木を運ぶぞ!!



やってみる②③

前回の振り返りをもとに次の目標と作戦を立て、やってみる

安全に力を合わせるために、大きな声で声をかけ合おう。

いっしょ!

小6「芸北での学びを生かして～Youは何する芸北で?～」芸北をより良くするために自分たちにできることを考えて提案し、実行する。

コワーキングスペース(学校の空き教室)で仕事中のゲストティーチャーに、プロジェクトの内容についてアドバイスをもらいに行く。



☆学習をふり返ろう☆

【学びと成長】

- ①何が分かったか、できたか
- ②何が分からなかったか、うまくいかなかったか
- ③考えがどのように変わったか、深まったか

【学び方】

- ④どのような学習の進め方をしたら良かったか

【これからの見通し】

- ⑤もっと良い進め方はないか
- ⑥もっと知りたいこと、やってみたいことは何か
- ⑦今後の学習や生活に生かせることは何か

「進め方」とは?

- ・どのような手順で解決するか
- ・どうやって調べるか
- ・どのような(だれの)考えを使うか など

